

親子を支える みんなのチカラ

1月号に掲載

つどう 

親子の気持ちに寄り添います

あずける 

子どもにまつわる「つどう」、「あずける」、「まなぶ」をテーマに、区内で親子に寄り添い、支える取組を紹介します。2月は「あずける」と「まなぶ」です。

子どもたちの学びを支えます


まなぶ 

用事を済ませたい、自分の時間をつかってリフレッシュしたい、急に仕事が入った等、子育て中には、誰かの手を借りて子どもを見てもらうことが必要ときもあります。そんなとき、子どもを一時的に預けることができる施設や事業を紹介します。

●問合せ **こども家庭支援担当**
☎ 540-2365 fax 540-2426

認可保育所等の一時保育

一時的に家庭での保育が困難な場合や、保護者がリフレッシュしたい場合に、認可保育所等で子どもを預けられます。

-  **利用時間** 施設により異なる
- 対象** 認可保育所等に在籍していない未就学児
- 利用方法** 直接施設へ問合せ
- 利用料** 施設により異なる(日額)




保育士(太尾保育園)

個室でお預かりする等、感染症対策を徹底しています。



横浜子育てサポートシステム

子どもを預かってほしい人が「利用会員」として、子どもを預かる人が「提供会員」として登録し、会員相互の信頼関係の下に子どもの預け・預かりを行う仕組みです。区内では、地域子育て支援拠点の施設内で依頼できる「ひととき預かり」も実施しています(開館時間内)。

-  **利用時間** 原則7時~19時
- 対象** 市内在住で生後57日~小学校6年生までの子どもがいる人(説明会参加の上、利用会員登録が必要です)
- 利用方法** 横浜子育てサポートシステム港北区支部事務局(☎547-6422)で会員登録の上、申込
- 利用料** 1時間あたり800円~900円




「ひととき預かり」は、親子が慣れ親しんだ場所で預けることができます。気軽にご利用ください。



スタッフ(地域子育て支援拠点どろっぶ)


親と子のつどいの広場での一時預かり

一部の広場で、短時間の一時預かりをしています。(区内2か所)

-  **利用時間** 広場により異なる
- 対象** 生後6か月~3歳以下で、預けたい広場を利用したことがある人
- 利用方法** 直接施設へ問合せ
- 利用料** 1時間あたり500円以下

乳幼児一時預かり事業

市が補助している認可外保育施設が行う預かり事業です。子ども1人あたり月120時間まで利用できます。

-  **利用時間** 月~金曜(時間は施設により異なる)
- 対象** 生後57日以上の未就学児
- 利用方法** 直接施設へ問合せ
- 利用料** 1時間あたり300円以下

みんなで子育てを応援しよう!



校内で支える



赤坂校長

感染拡大防止のために、教職員は子ども同士が近づき過ぎないように、授業や休み時間に丁寧に指導をしています。実習・実験道具の消毒の徹底等、感染防止対策をしっかり行い、子どもの体験機会が失われないように授業を行っています。子どもたちも、自分たちで人の適切な距離を保ちながら楽しく学んでいます。

子どもたちが自分の感覚で人との距離を確保できるように、ポスターを作成し、廊下等に掲示しています。



密になりやすい給食室前には、線を引いて距離を確保できる工夫をしています。



分散登校が始まった6月ごろ、子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、新型コロナウイルスや人権の配慮について動画にまとめ、学年別に指導を行いました。ポスター掲示等の感染防止対策に加え、不安を感じる子どもの相談や心のケアも心がけています。最近では、子どもたちが自ら考え判断できる力を育てるため、あえて目安の線をなくし、自分の感覚で人との距離を保てるように指導・助言をしています。少しずつですが、子どもたちの成長が見られ、とてもうれしく思っています。



養護教諭



図書室の椅子を減らし、距離を保てるようにしています。

地域で支える



地域の方(学援隊) 岩田さん

12年前から子どもたちの登校支援をしています。いつも立っている場所は、自動車の往来が多く信号もないため、子どもたちが安全に登校できるように声を掛けながら活動しています。現在は、マスクで表情をつかみにくいのですが、子どもたちが元気にあいさつしてくれるので、うれしいです。見守り活動の時間外でも、散歩中に子どもたちがあいさつしてくれるので、私も元気をもらっています。



登校時の見守りの様子